

前線に伴う降雨による河川防災情報（終報）

秋田河川国道事務所では、前線に伴う大雨の影響により、8月15日（日）1時00分から洪水災害対策の体制をとっておりましたが、雄物川の椿川水位観測所の水位が水防団待機を下回り、今後も水位は下降する見込みであることから、8月15日（日）19時30分に洪水災害対策支部（注意体制）を解除しました。

1. 水位情報（19時20分現在【速報値】）

■雄物川（本川）

椿 川 5.58m 下降中↓

<水防団待機水位5.60m、はん濫注意水位6.60m>

※ 水防団待機水位（レベル1）・・・水防団待機の目安となる水位

はん濫注意水位（レベル2）・・・水防団出動の目安となる水位

2. 秋田河川国道事務所の体制

平成22年8月15日（日）1時00分「注意体制」を発令

19時30分「注意体制」を解除

<記者発表先：秋田県政記者会>

■問い合わせ先■

東北地方整備局秋田河川国道事務所

TEL 018-864-2288（調査第一課直通）

調査第一課長 天野 厚毅（内線 351）